

## 地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保つつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成27年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号15HP8021の交付を受けて作成しています。

0000 0918

4

昭和十八年十月

八幡製鐵所特殊鋼増産設備の

急速完成に挺身せよ

秋

八幡製鐵所

日本製鐵株式會社  
建取  
設  
締  
局  
長役  
進  
來

要

(代  
賄寫)

0000 0919

一、航空決戦へ	一
二、航空戦力と特殊鋼	一
三、特殊鋼の飛躍的大増産を圖れ	三
四、戦局と時	三
五、我が民族祖先の偉業を回顧せよ	五
六、伊藤技術中尉の死に恥ぢよ	八
七、工事急速完成上の隘路打開に就いて	八
八、社外の各位に訴ふ	二
九、社内の各位に告ぐ	二

以上

### 一、航空決戦へ

南北大平洋から東南アジア大陸に跨り廣袤實に數千粧の間に極めて苛烈深刻に戰はれてゐる大東亜戰爭の歸趨は一に「空の戰ひ」の如何にかゝつてゐると云へませう。最後の勝利は勿論航空戦のみでは獲得されないが地上部隊も海上部隊も共に先づ制空權を確保しなければどうにもならぬのが今日の戰争の様相であります。

「すべては空に在り」

航空決戦が今や國運の前途を左右すると云つてよからうと思ひます。

### 二、航空戦力と特殊鋼

航空戦力は航空機と搭乗員の質と量とによつて定まります。即ち優秀なる多量の航空機とすべての點に卓越せる多數の戰闘員を得ることが必須の條件であります。人の問題は姑らく別として高性能の航空機を急速に且つ多量に生産する事は刻下の我が國が當面せる極めて重要、喫緊の問題であります之が爲には我が國の科學技術を總動員して

「先づ航空機を」

「一機でも多くの航空機を」

二

生産する事が今日の絶體命令であります。

優秀な航空機を多數に製造する爲めには先づ其の前提條件として素材が豊富でなければなりません。航空機の使用材料はアルミニウム輕合金、マグネシウム輕合金を始め稀有元素を含んだ特殊鋼、各種非鐵金屬は勿論その他ガラス、ゴム等の種々な副材料など極めて廣範圍に亘つて居ります。

此の中で今日最も問題になつてゐるのは特殊鋼であります。即ち航空機一臺當り特殊鋼の使用量はアルミニウムの〇倍であり、更にその航空機の搭載使用する機關銃、爆弾、魚雷等の素材たる特殊鋼を考へると其の必要量は相當な額に達します。従つて我々が航空決戦に勝ち抜き、最後の捷利を獲るために特殊鋼を急速に増産して航空機と兵器彈薬の補給に聊かも不安を興へてはならないのであります。

「機はあれども飛機なきを如何せん」 卽ち敵アメリカ軍を殲滅する機會は幾度となくあつたのだが我々にこの殲滅に要する飛行機がなくてどうする事も出來なかつたとは前線の某參謀の述懐であります。

す。

この言葉を再び繰り返さしてはなりませぬ。

我々銃後の産業人はお互に厳しい自己反省の必要があらうかと思ひます。

### 三、特殊鋼の飛躍的大増産を圖れ

我が日鐵に於ては豫てより八幡に於て銑鋼一貫作業による特殊鋼増産計畫を樹て平爐と電氣爐の合併製鋼法につき試験中でありましたが今春遂に成功し、從來の屑鐵裝入法と比較して種々の著しい長所、を發揮する事が出来たのみでなく同時に又屑鐵依存の問題も見事に解決せられたのであります。今こそ設備を急速に整備擴充し、然も超最短期間に最少の資材を以て建設する事が我々に強く要求されてゐるのであります。

### 四、戰局と時

「土地は失つても再び取り戻すことが出来るが時は一度失へば永久に取り戻すことが出来ない。」  
とは獨逸のルーデンドルフの言であります。

三

四

現在我が國の實情はこの「時」を克服することが最も大切で所謂肝腎要のことになつてゐます。全く愚圖々々してはゐられません。

勝敗は將に一瞬の間に決するのであります。ハワイ作戦と云ひ、マライ沖海戦と云ひ、凡そ勝利は常に時を支配し得なければ獲得出来ないのであります。

過日ヒトラー總統の武装親衛隊がムツソリニ統帥を救出し得たのも機會を逸しなかつた爲めで或は一日の相違でムツソリニ統帥は敵米英の掌中に移つてゐたかも知れなかつたのであります。

戰局の求むる時機に常に所要の兵力を動かし得る事が勝利への條件であります。

日々の航空決戦に於て所要の航空機を確保するのみならず、飛行場等の設備工事の工期即ちその工事の速度も亦迅速を期し得る事が如何に大切であるかは既にガダルカナルの戰、その他で貴重な經驗を経て我々の知悉してあることであります。

敵は何時も高度に機械化された土木工作技術を以てわれに挑戦してゐるのであります。

従つて特殊鋼の増産も今日戰局の要求する時機に合致しなければ何の役にも立たないのであります。これ本増產工事が〇ヶ月といふ平時の常識では不可能とされる短期完成を要請されてゐる所以であります。

ます。我々は本計畫の樹立、工程の作成、工事の實施に當つて、全く從來の考へ方、遣り方を一擲してかゝらねばなりません。すべては戰争完遂の立場から考慮し實行せねばなりません。平時の不可能事をよく可能とするのは今日であります。

それは恰も前線の將兵が奇蹟を隨所に示し、不可能事を可能とし、神業に等しい偉勳を打ち樹て、居るのと同様でなければなりません。

### 五、我が民族祖先の偉業を回顧せよ

こゝに於て我々は暫らく我が民族の祖先、先輩が非常時局に於て如何に傳統的勇猛心を發揮して困難なる建設工事を奇蹟的速度を以つて征服し、或は戰局を有利に導き、或は時局即應の態勢を強固にしたか其の歴史の跡を顧みて見ましせう。

彼の有名な秀吉の高松城水攻めの堤防工事は、天正十年五月八日に着手されて土工約四十萬平方米の敵前大土木工事を僅か十二日間で完成し、滔々たる水勢は忽ち毛利軍をして和を乞はしめたので有ります。

五

六

又同じ秀吉の小田原石垣山の一夜城は七十日間で築城を完了し、秀吉は完成と共に周囲の山林を一夜の中に伐り拓いたので翌朝恰も一夜の中に出現したかの如く石垣山の新城は堂々と籠城軍を威壓しましたので有りました。

秀吉がこゝに移つたのが六月廿七日で其れから五日目の七月一日に遂に小田原城は落城したのであります。

加藤清正の名古屋、熊本に於ける築城も亦相當難工事で有りましたが何れも急速建設をやつてをります。

殊に名古屋城は僅か一年八ヶ月であれだけの大工事をやり遂げたので有ります。

又其の後幕末に至つて彼の品川の臺場築造は何等の近代的技術も経験も持たず品川沖に各々面積一萬二千坪高さ十二尺の石垣、土量二萬六千立坪の臺場七個所を築造してゐます。然かも大部分の臺場は最初の四ヶ月に完成して次の四基に着手したので有ります。

此の工事の調査設計は主として江川太郎左衛門が擔當し現場監督として劍客齋藤彌九郎が之に當りました。

工事には近海の船二千隻を集め、人夫二千人を動員し江戸の薬組合は各人夫に消暑散を寄附し、回

向院の力士は労働奉仕を申込み、吉原の娼妓も人夫全員に手拭一本宛寄贈したとの事で有ります。以つて當時外夷に對して江戸市民が總力を擧げて協力奉公した事が偲ばれるので有ります。

次に明治に入つて日露の海戦に我が聯合艦隊の大修理が之亦超速度で行はれた事も大東亜戦下昭和

の我々は意義深く顧る必要が有ります。

當時露西亞のバルチック艦隊を迎へ之を一舉に撃滅せんとする際に於て全艦隊の修理は一刻を争ふ大事業で有ります。各工廠に於ける晝夜兼行不眠不休の努力はどうしても二ヶ月を要すると豫定されたのを見事一ヶ月を以つて完成したので有ります。其して彼の赫々たる日本海の大勝利の基礎を作つたので有りました。

斯くの如く古來非常の秋に於て我々の祖先、先輩は常に驚嘆すべき偉力を發揮して歴史に其の勳蹟を遺してくれたので有りますが何處からこうした力が湧き出たので有りませうか。

其れは今更説明する迄もなく我々民族の忠誠奉公の精神の結集された發露に外なりません。

此の様な優れた精神と其の底に潜む知能、技術とを父祖以來我々は受け継いできてゐるので有ります。

其して今日の戦線の至る所に於て其の輝かしい發揮が證據立てられてゐるので有ります。單に戦闘

七

八

のみならず前線に於ける飛行機場の設営、ジャングルの開拓等の土木工事に於ても其の超人的偉力が米英の前に示されつゝあるので有ります。この秋、この際、戦力増強の基幹たる可き國內の建設工事のみが平時の常識を以つて算定されて良いので有りませうか。

我々技術者は決戦下の國民としてそれを許容していくで有りませうか。

#### 六、伊藤技術中尉の死に恥ぢよ

過日吳海軍工廠の伊藤技術中尉は擔當工事の進捗意の如くならずとて責任感より遂に潔く自決されました。此の報道程最近我々技術者の胸底を痛く刺戟したものは有りません。自己の任務に對しあくも至高至純な責任感に殉するには獨り軍人にのみ限られて良いので有りませうか。是こそ今日の生産戰士の誰もが持つてゐる誇りとしたい。否生産戰士に限らず日本人の凡てが各々其の職域に於て伊藤中尉の精神を以つて御奉公の誠を致さねばなりません。日日私は此の崇高な精神に對し自らをうちつゝあるので有ります。

#### 七、工事急速完成の隘路打開は就いて

以上戦時工事の歴史を顧み、或は伊藤中尉の烈々たる魂に觸れる時この特殊鋼増産設備の〇月完成は決して不可能事と申すことは出來ないのであります。寧ろ普通當然の事とも考へたいのであります殊に永年國家の手厚い庇護の下に健かに且つ逞しく成長してきた日鐵としてはその養ひ蓄へてきた傳統的底力を十二分に發揮すべき、正にその秋であると考へるのであります。

#### 八、幡魂を、日鐵精神を發揮せよ！

今日の働きに生き甲斐を覺え又此の工事に從事するの矜を感ぜずして何で眞の日鐵人といはれませうか、一切の日鐵人はこの祖國の要請に對し打つて一丸火の玉となつて應へねばなりません。

我々は大東亞戰爭と共に幾多の緊急建設に邁進しつゝあります。曰く北支那製鐵の建設、曰く艦船用鋼板工場の建設、曰く南方地方の製鐵、或は小型熔鑄爐の急設等々大東亞の各地域に於て廣く製鐵設備の建設を擔當しつゝあるのであります。更に、その緊迫性と重要性とに於て夫等の諸工事に比し格段の差があるこの特殊鋼増産設備の超突貫工事を實施すべき任務が與へられたのであります。

如何にしてこの建設工事の急速達成を實現するか、資材、機械類の適時入手、輸送の圓滑並に諸手續の簡易化、これが本工事施行上の主要條件であり又隘路であります。

九

資材が極めて逼迫せる事情にあることは何人も認める所であります。本工事に所要の資材については既に手當の見透しは略々ついてゐます。

各種機械器具類の適時入手といふことは今日殆どすべての主要機械工場が何れも逼迫せる軍需生産のため手一杯のこの際實に困難極まる問題であります。

然し之亦陸海軍省、商工省の全面的援助によつてこの問題の解決が出来る筈であります。

輸送關係についても同様のことが云へると思ひます。

斯くて計畫的に技術的に一つ一つを取上げて軍、官、民、上下の總力を擧げ眞剣に徹底的に解決に努力してゆくならば絶対に打開不可能とされる隘路はわが前途には一つもないのであります。

問題は資材、機械、労力等の絶對的不足ではなくして、どうしてこれ等を綜合的に効果的に活用するかの點であります。

要するにそれは人ととの關係に歸するのであります。云ひ換へるならば、眞の隘路は高度統制機構の現下に於て本工事の關係者が凡て本工事が超々特別なる取扱ひをなすべきものなるとの認識と減私協力を成すか否かにある様に考へられるのであります。

我々が周圍を顧みまして今尙割據主義、或は責任回避主義、各種手續の煩瑣に依る遲滯等が残存し

てゐないと言ひ切れませうか。

之等が工事の急速實施に對し障害となつてゐないと誰が斷言し得ませうか。

この重大戰局に於てこの喫緊なる工事が人ととの問題によつて促進を抑制せられるやうなことがあつていゝでありますか、我々が皇國の一員として陛下の赤子として眞にこの祖國空前の非常時局の認識に徹し眞實の減私奉公を自覺し渾身の力を顯現、凝結したならば如何なる隘路もあつたものではありません。

私は今日只今國家の必要とする特殊鋼の大増産が断じて可能であることを確言して憚からぬあります。

#### 八、社外の各位に訴ふ

既に申述べました通り本建設工事はわれ／＼日鐵がその實行機關ではありますが高度に強化された統制機構の下に於ては日鐵の力のみでは何とも出來ない多くの問題があります。

これらは一に關係御當局なり統制會の熱誠なる御指導御援助は素より機械製作者及工事請負者等關係各位の全面的御協力がなければどうにもならないことであります。

どうか本工事の國家的重要性を御認識下さいまして、お互に眞に裸體になつてこの工事実施のため一層突込んだ御協力を切に懇願致す次第であります。

素より我々建設關係者は懸命の努力を致す覺悟でありますことは申上げる迄もありません。

#### 九、社内の各位に告ぐ

今般の特殊鋼増産設備工事のために八幡製鐵所に於て、臨時特殊鋼建設本部が編成され、本社建設局に於ても、少數精銳分子を以て臨時特殊鋼班が組織されました。然し本工事は之等一部の人員のみで達成される様な生やさしい仕事ではありません。

全日鐵人の血の出る様な協力、援助無くしては到底所期の目的を達成することは出來ないのであります。私は祖國隆替の關頭に立つとも申す可き今日、この期に於て自己の責任の一入重大なるを痛感すると共に我が日鐵に與へられた榮譽の又大きいことに感激してゐるのであります。

そして豊田社長御統率の下全從業員各位と共に一塊となつていかなる困難隘路をも創意と工夫と熱意と勇斷とによつて打開し、一意此の生産戦に勝ち抜き此の大事遂行に邁進する固い決意と強い信念に燃えてゐることを茲に力強くお誓ひする次第であります。